

画像センター

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 井上 武(画像センター長、PET センター長、地域医療連携室副室長)
- 石丸 良広(放射線科主任部長、画像センター副センター長)

2. 認定資格取得(2026年3月時点)

資格名	資格取得者
日本医学放射線学会放射線診断専門医	井上武、石丸良広
日本核医学会核医学専門医	井上武
日本核医学会 PET 核医学認定医	井上武
日本インターベンショナルラジオロジー学会 IVR 専門医	石丸良広

3. 運営方針

- 放射線科、放射線部と PET センターを統括し、効率的な運用を図ります。
- 関係する診療科、技術部門、看護部門、事務部門と連携を深め、効率的かつ安全な運用を行います。
- 医療被ばくに関する「正当化」と「防護の最適化」を常に目指します。
- 新しい治療法・手技にも積極的に対応し、医療水準の向上に努めます。

4. 実績

■ 診療実績

	2024	2025
CR	62,401	62,020
MMG	4,598	4,210
CT	35,818	36,088
MRI	11,279	10,733
NM	723	808
PET	2,656	2,749
Angio	2,411	2,390
透視	3,608	3,444

※レポートシステムから算出した件数

(1) 医療放射線被ばくの管理

DRLs2025 を参考に、特に小児や心臓 CT、IVR での被ばく低減に努めています。

(2) 医療安全への取り組み

画像センターの全職員(放射線科医、診療放射線技師、看護師、看護補助者、医療秘書)でのショックシミュレーションや BLS 講習参加促進など、医療安全に対する職員個々の意識付けを図っています。

5. 2026 年度目標

- より効率的で安全な運用

関係する診療科、技術部門、看護部門、事務部門との意見交換を深めて、より効率的かつ安全な運用を目指します。

(2) 医療水準の向上

放射線科、放射線部、PET センターともに最新の知見を日々習得 update し、患者さんにより有用な画像情報や有効な治療法の提供に貢献します。

(3) 病院の質の向上

緊急疾患に対応する STAT 画像報告、緊急・想定外所見報告システム、被ばく相談窓口の設置など、病院の質の向上に尽くします。

(4) 経営の質の向上

品質・安全を維持しながら、検査スループットの最大化、コスト最適化を図ります。